

1. 目的

新福岡県立美術館基本計画の内容を踏まえ、令和11年度の開館を目指し、新県立美術館の整備を進める。

2. 令和4年度の事業概要（設計者の選定）

公募型プロポーザルを実施し、有識者で構成する選定委員会の審査を経て選定

（1）一次審査（公開）

日 程：令和4年11月28日（月）

会 場：アクロス福岡国際会議場

傍聴者：172名

結 果：一次審査に参加した39者から二次審査に進出する4者を選定

（2）二次審査（公開）

日 程：令和5年 1月21日（土）

会 場：西鉄ホール

傍聴者：398名（うち275名はWEB傍聴）

結 果：二次審査に参加した4者から最優秀者及び次点者を選定

（3）契約

最優秀者に選定された隈研吾建築都市設計事務所と令和5年3月16日に基本設計業務委託契約を締結

3. 令和5年度の実施

（1）基本設計

現在、隈研吾建築都市設計事務所とともに基本設計を進めている。

（2）ワークショップ

基本設計の一環として、新県立美術館について広く県民の皆さんに知っていただき、一緒に考えていただく機会として、プロポーザルの際に提案があったワークショップを実施。令和5年度は2回実施予定

① 「新県美デザインワークショップ vol.1：隈さんと語り合おう」

日 程：6月4日（日）

会 場：西鉄ホール

参加者：279名

② 「新県美デザインワークショップ vol.2」 秋ごろ開催予定

（3）ウェブサイトによる広報

特設サイト「新福岡県立美術館が大濠公園にできるまで」を開設し、設計者へのインタビュー、イベントレポート、建設予定地の定点観測等について情報を発信

[掲載記事例]

- ・「新県美デザインワークショップ vol.1：隈さんと語り合おう」を開催しました
- ・設計者・隈研吾さんに聞く、新県立美術館プロポーザルとこれから
- ・【現場レポート】新県立美術館の設計者を選ぶ公開二次審査が開催されました

特設サイト

